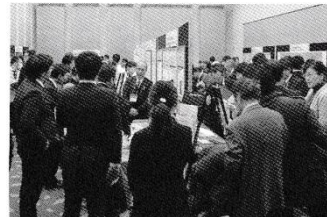


●大阪産業創造館

# 『紙加工技術展2017』開催 差別化・付加価値の アイデア求めて賑わう



“紙のあれこれお悩み解決!”をキャッチフレーズに、大阪産業創造館(大阪市中央区)で「紙加工技術展2017」が3月15日に開催された。大阪産業創造館(公益財団法人大阪市都市型産業振興センター)の主催。製紙産業の国内市場が成熟し国内需要の増加が見込めない環境下で、製紙関連各社が持続的な成長を遂げるためには、競合品との差別化やコスト以外の付加価値をいかに顧客に訴求できるかがポイントになる。同展示会には44の企業が出展し、中山商事が「福井の小さな町工場のV字復活法」のテーマでセミナーを開催。また出展企業6社が以下の内容で約10分間のプレゼンテーションを行った。

**【日本紙管工業】**紙管表面に水を塗布すると粘着力を発揮する／高温多湿の条件でも紙管同士は接着せず水を塗布した部分に粘着力を発揮。粘着力は水の塗布量で調整が可能。この新製品「タックハイコア」の特性をサンプルで来場者に提示した。オリジナル商品の厚さ $10\mu\text{m}$ 「極薄両面テープ」、巻き取り製品の段差痕を軽減する紙管ロール「クッションハイコア」などの新製品も紹介。



日本紙管工業